

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	07 福島県
市区町村名	07405西会津町
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
07405西会津町	②学校と地域の課題	05 その他	本町においては、人口減少が最大の課題となっている。 地域資源・人材を活用した授業の充実による児童生徒の学力向上及び地域とのかかわりによる郷土愛の醸成により、町の将来を担う人材の育成・定着につなげていく。	・「社会科」や「総合的な学習の時間」等の授業において、地域資源や人材を活用した教育活動を年間35回以上支援する。 ・地域の方の参画を得て、子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験活動ができる放課後子ども教室を年間27回以上実施する。 ・地域の退職教員等を活用した放課後学習会を年間18回以上開催する。	放課後学習会について、生徒たちは意欲的に学習を行うことができたが、講師への質問を準備している生徒が少なかった。講師に積極的に質問ができるよう、学校等で声掛けをするなど対策を検討する。	児童生徒が、体験的な活動や地域の方との触れ合いを通じた「主体的・対話的な深い学び」により、非認知能力も含めた学力の向上と郷土愛の醸成を図られる。	地域資源や人材を活用した教育活動の実施回数	49	その他	60	92	【成果】 実績値が92回となり、当初の目標値を大幅に上回る成果を達成できた。 【改善点】 今後は、外部人材との連絡調整を効率化する仕組みを検討し、学校側の負担を軽減しながら、質の高い体験活動を継続・定着させたい。	https://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/soshiki/9/19226.html